静看協セ第　6-2 号
令和 6 年 5 月 吉日

各　位

公益社団法人静岡県看護協会
会長　松本志保子

「みんなで話そう―看護の出前授業」について（案内）

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
今年度も「看護の日・看護週間」事業（厚生労働省・日本看護協会主催、文部科学省後援）の一環として「みんなで話そう―看護の出前授業」を実施いたします。この出前授業（講師派遣）では、静岡県内の小学校・中学校・高等学校を対象に、児童・生徒たちが看護職（保健師、助産師、看護師）の話を直接聞いたり触れ合ったりする機会を提供しています。2004 年にスタートし、キャリア教育に役立つ「看護職の仕事の紹介」「看護職になるための進路」、「いのちの大切さ」や「こころとからだの話」などの話に熱心に耳を傾けています。昨年度は、県内小・中・高校で 120 件の「看護の出前授業」を実施しました。
どうぞ、貴校でも「看護の出前授業」をご活用いただきたく、ここにご案内申し上げます。

記

1　事 業 名：「みんなで話そう―看護の出前授業」

2　主　　催：公益社団法人 静岡県看護協会

3　内　　容：静岡県の看護職による出前授業

4　授業内容：①看護職の仕事（仕事の内容・魅力、患者とのエピソードなど）
②看護職への道（資格の取り方、看護職になるための進路など）
③いのちの大切さ、こころとからだの話
④簡単な看護技術の体験（聴診器で心音を聞く、血圧や脈を測るなど）
※授業内容の詳細は、貴校の希望を受け、講師となる看護職と相談のうえ決めさせていただきます。お申し込み時に貴校のご希望をぜひお知らせください。

5　開催時期：令和 6 年 6 月～令和 7 年 2 月（お申し込み時に実施希望日をお知らせください）

6　申　　込：添付記載例を参考に下記アドレスまでメール添付でお送りください。
（フォーマットはナースセンター　最新情報からダウンロードしてください）
https://www.shizuoka-na.jp/nursecenter/default.asp

現役の看護職が講師を務めるため、講師派遣の調整などに時間を要する場合がございます。
開催希望日の 2 カ月前までにはおご連絡くださいますようお願いいたします。

7　そ の 他：①お申し込みは無料で講師への謝金は不要ですが、講師の交通費は貴校の規定に沿ってお支払い願います。
②会場、設備などはご用意をお願いします。講師がパワーポイント、DVD 等を使用して講義する場合には、パソコンや映像機器の準備をお願いいたします
③配布資料がある場合は資料代（コピー代程度）をご負担ください。
④ご参考　「看護の出前授業」まとめ『看護のこころを次世代に繋ぎます』

【連絡先】　(公社)静岡県看護協会　静岡県ナースセンター
〒422－8067　静岡市駿河区南町 14-25　エスパティオ 3 階
TEL　054-202-1761　FAX　054-202-1762
e-mail　shizuoka@nurse-center.net

「みんなで話そう―看護の出前授業」

記載例

ご入力後、下記アドレスへ送信してください。

1. 学校名	静岡県　　立　　〇〇高校	
2. 担当者名	教科：〇〇科　　役職：進路課長　〇〇〇	
3. 連絡先	住所：〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇区〇〇町〇番〇号	
	電話：　05〇（〇〇〇）〇〇〇〇　　FAX：　05〇（〇〇〇）〇〇〇〇	
	E メール：〇〇〇〇@〇〇〇. jp	
4. 対象学年・人数	第　2 学年　□希望者のみ　□全員	参加対象人数　50 人
5. 科目・ねらい	〈科目〉 総合	〈ねらい〉　薬物使用について考える （例 1：進路の動機付け　例 2：命について考えさせる）
6. 実施希望日・時間	第 1 希望	6 月　1 日（　）10 時 00 分　～10 時 50 分（全 50 分）
	第 2 希望	6 月　1 日（　）13 時 10 分　～14 時 00 分（全 50 分）
	第 3 希望	6 月　8 日（　）10 時 00 分　～10 時 50 分（全 50 分）
7. 授業内容の希望 ※より具体的な希望があれば、 下欄にお書き添えください	ご希望の内容に☑をつけてください（複数回答可） □看護職の仕事（仕事内容・魅力、患者とのエピソードなど） □看護職への道（資格の取り方、看護職になるめの進路など） □いのちの大切さ、こころとからだの話 □簡単な看護技術の体験（聴診器で心音を聞く。血圧や脈を測るなど） ☑そのほか（詳細は下欄にお書き添えください）	
	※授業に関するご要望についてご自由にご記入ください タバコや薬物に興味を持つ年ごろだが、健康に対する影響などについて教えていただきたい。 (例 1)看護師を目指す生徒が増えています。同時に現実を知らないまま目指している生徒もおり、ミスマッチが発生しないよう、仕事の厳しさとやりがいをしっかりと分からせたい。 (例 2)　例年助産師さんに出前授業に来ていただき、「生命の誕生」命の大切さについて、思春期の身体の変化についての話をお願いしています。赤ちゃんのお腹での動きなどの話を聞き、子ども達は感じる事が多いようです。助産師の仕事、自分と仕事とは、命を扱う仕事についてキャリア教育としての話も希望します。	
8. 取材対応について	地元紙などからの取材に応じた場合は記事などを報告書と一緒にお送りください	
9. 講師の交通費	交通費：実費【￥　　】まで支払い可能	
10. そのほか （希望、連絡など）	本校の卒業生による授業を希望します。 〇〇病院の看護師　〇〇〇〇様が講師に決定しています。 （例 1：保護者も一緒に参加したい　例 2：職業体験の 1 日行事の中で実施したい など）	
※ご記入いただきました情報や、出前授業後にご提出いただく実施報告の内容は「看護の日・看護週間」事業の広報活動でのみ利用させていただきます。		

申し込み・問い合わせ先：　(公社)静岡県看護協会　静岡県ナースセンター
TEL　054-202-1761　E-mail　shizuoka@nurse-center.net